

まちひとしごとづくり講演会

- 地方創生について考えよう。 -



“まち・ひと・しごとづくり”は三位一体

かしん経営大学 公開講座の開催

政府が「まち・ひと・しごと創生法」を可決し、全国的に地方創生をテーマに動きが加速してきています。そこでこの度、始良市をスタートに霧島市、いちき串木野市、出水市、指宿市と各市町村にて地方創生「まち・ひと・しごとづくり講演会」を開催致しました。各市町村の職員の皆様、中小企業の皆様、当金庫のハッピー会の皆様、一般の皆様にご出席頂き、地方創生について考える一つの機会となりました。

かしん経営大学とは

鹿児島信用金庫は、長年地元の中小企業の人材育成に取り組み、その一環としてかしん経営大学を開校してきました。

経営のプロから学ぶ講習形式から異業種によるグループワークで事業計画書を作成し、発表の場を設けるなど、企業活動を行なう上で必要な知識とスキルを身につけるのが目的です。

鹿児島県内に約800名の卒業生がおり、大きな成果をあげた学びの場となっています。

かしん経営大学の ノウハウを 元にした講演

講演では、かしん経営大学主任講師を務める宇都幸雄氏に講演頂き、国の地方創生についての説明や、必要な考え方や具体策を、かしん経営大学で培われたノウハウを元に各市町村に合わせた形で講演頂きました。また合わせて、実際にかしん経営大学で学ばれた卒業生4組の代表者より異業種で作成された事業プランを発表。具体的に事業プランを発表して頂く事で、参加者の皆様にもより分かりやすく、一つのきっかけになった講座となりました。最後に、宇都幸雄氏による各市町村へのプランの提案や、今回の地方創生は最後の地方の時代を実現するチャンスであること、県や市町村、企業、そこに暮らす地域住民が一体となって、まち・ひと・しごとづくりに取り組むことが重要であるということをお話されました。



宇都 幸雄

かしん経営大学主任講師
株式会社創造経営研究所
代表取締役



異業種でつくる事業計画。具体的例も発表し、ひとつのきっかけにしてみよう。

かしん経営大学公開講座では、実際にかしん経営大学で作成された事業計画プランを併せて発表致しました。発表された事業プランは、鹿児島県で活躍されている様々な業種によって構成されたメンバーによって作成されたものです。

今回の地方創生事業、まち・ひと・しごとづくりにおいては、県又は各市町村だけでなく、そこに根ざす企業と地域住民とが一体になり考えていくことが大切と考えています。

かしん経営大学では、異業種による企業にて構成され、事業に対しての考え方や構造の違いがある中で、たくさんアイデアを出し作成されたプランになります。

このノウハウは、各市町村・企業住民とが地方創生事業を考える一つのきっかけや手段に成り得るのではと考えています。

かしん経営大学卒業生による事業計画プランの発表

事例 No.2 鹿児島産のイタリア野菜の特産品に
「万能調味料“なんでもイタリアン”の開発」

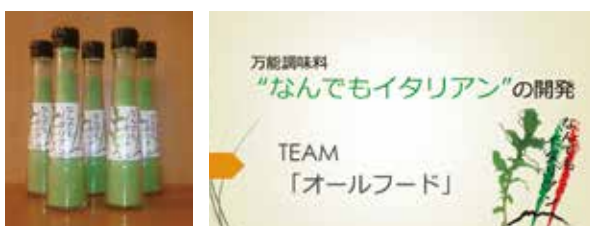


チーム名：オールフード

学校法人鹿児島学園	正村 幸太郎
株式会社薩摩つけもの工房	後藤 浩孝
株式会社 ING	成尾 嘉敏
株式会社大弘	坂之上 拓郎
世紀産業株式会社	原口 美津子
南薩食鳥株式会社	福元 順一郎
上園食品株式会社	堂園 春樹
有限会社マルイチ商事	旭爪 章裕
沖永良部島珈琲研究所	東 さつき

正村 幸太郎 Shomura Kotaro
学校法人 鹿児島学園 広報企画室長

鹿児島でイタリア野菜「ワイルドロケット」を生産している事業者がチームに在籍。異業種で商品開発の事業プランを作成。材料・商品原価から販路先、販売方法まで計画。卒業式の発表時には、実際に商品として現物を制作。ワイルドロケットを使用した調味料は、和洋中と食を選ばず「なんでもイタリアン」にしてしまう商品。鹿児島産のイタリア野菜という着眼点が素晴らしい。



事例 No.1 実際にある遊休地での事業プラン
「森に遊ぶ・森に学ぶ・森に癒される
～人と森の再生」



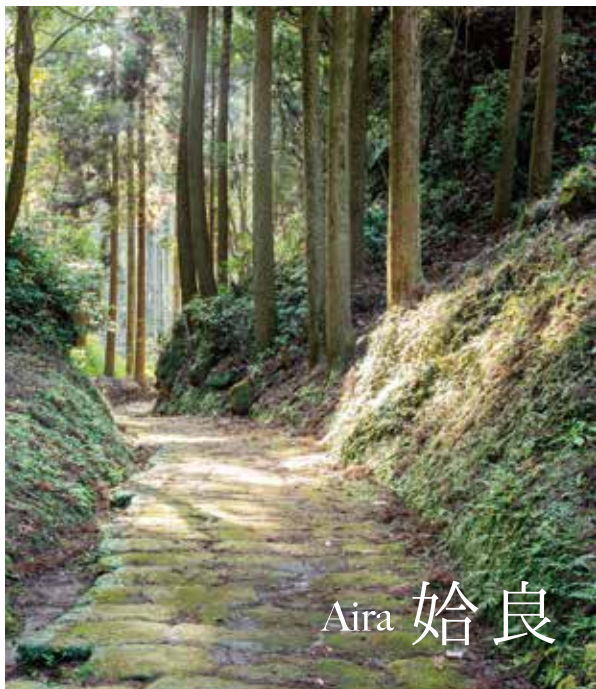
チーム名：Re:forest

鹿児島森林組合	大隣 弘幸
鹿児島県森林組合連合会	大田 亨
ヤマグチ株式会社	山口 秀典
株式会社隆成	畠中 隆
株式会社永田林業	川北 恵美
株式会社大海技建	笹原 誠

山口 秀典 Yamaguchi Hidenori
ヤマグチ株式会社 常務取締役

鹿児島県に実際ある遊休地の所有者からプラン依頼があり作成されたプラン。遊休地 6,000 坪を全国でもまだ珍しい近代化されたキャンプ場の提案。キャンプへの心理的障壁からも分析、また周辺施設からの売上計画等も行ない、鹿児島にとっても観光施設として、県外からの観光客の増加、また地元からの顧客獲得も見込める非常に魅力ある事業計画になっている。





Aira 始良



始良市

平成 27 年 6 月 5 日 開催
始良市始良公民館

始良市役所、始良商工会、森林組合より多数参加頂き、隣接都市との連携を重視した始良市の将来のビジョンについて提案を行いました。



出水市

平成 27 年 7 月 23 日 開催
出水市中央公民館

市役所職員をはじめ、地元の多種多様な業種の方々に参加されました。新幹線の停車駅や出水平野などの地域の特徴を活かした提案を行いました。



Izumi 出水

公開講座の 5つのポイント

1 かしん経営大学の 意義と実績

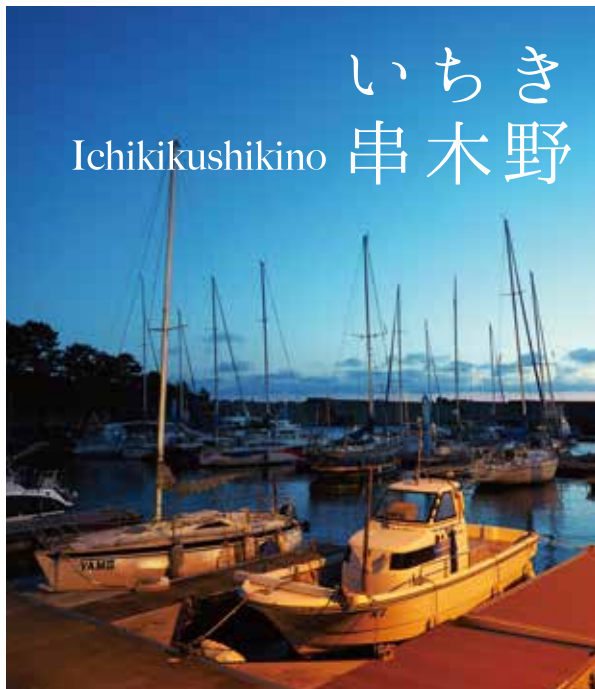
かしん経営大学のノウハウが今回の地方創生事業を推進して行く上で何か一つのきっかけになるのでは、との考えからこれまでのかしん経営大学の意義と実績を紹介。

2 国の地方創生事業を 理解し、みんなで 共有化する

今回の地方創生は、県や各市町村だけでなく、その地域で活動する企業、そして、その地域に暮らす住民が、国の地方創生事業を理解し、共有化、何より参加することが重要である。

3 国の方針に沿った 地域独自の成長戦略を 策定する

国の創生総合戦略を理解し、従来からある手法ではなく、各地方の現



いちき 串木野 Ichikikushikino



いちき串木野市

平成 27 年 7 月 9 日 開催

いちきアクアホール

いちき串木野市副市長も参加されました。参加された方からは、今回提案したプロジェクトについて、すぐにでも現実できるのでは、との意見も頂きました。



霧島市

平成 27 年 6 月 19 日 開催

国分シビックセンター内 国分公民館

霧島市は総合戦略策定に向けいち早く組織を設置しており、地方創生への関心も高く、市の職員が多数参加されました。



Kirishima 霧島

たことと思います。

地方創生について考える機会になっ

進めていくための講演を開催しま

した。たくさんの参加者にも改めて

理解を促進すると共に、具体的に

を交えながら、地方創生に必要な

ように、かしん経営大学のノウハウ

かしん経営大学公開講座では、この

なるような形で開催。

生事業を進める中で、一つの参考

また、かしん経営大学で作成された

事業プランを発表するなど、地方創

品、観光資源など）具体策を提案。

性を活かした（地域の特性、各特産

公開講座では、各市町村毎の地域

5 具体策提案

組む事が重要である。

「まち」「ひと」「しごと」「づくり」に

における各政策がバラバラに行なわれ

ることなく、自立的かつ継続的にそ

れぞれが好循環を生むように取り

4 「まち・ひと・しごと づくり」は三位一体

状を客観的に把握し、実態に沿った

独自の戦略を策定することが重要

である。